

オオ

……嬉しいなあ。
また誰か私を召喚してくれたんだね。
お腹をすかせてまちくたびれてたよ。
今日はどんな男の子かな？







あなた、前にも呼び出したよね？

ふん、覚えていたか。
いかにも、お前にひどい目に合わされた
キスタだ！

今日はお前に復讐するために
わざわざ呼び出したんだからな！



今日はお前の好きにさせないよう
一生懸命努力して対策してきたんだ。

「いつを
く、ふん！」



おおおっ？

これは……。

バチン



どうだ、古代の魔術書から再生した
対悪魔用の捕縛魔法だ！
お前も悪魔ならこれで動けないはず！

わざわざお前のために
天才であるボクが寝る間も惜しまず
身につけたんだぞ！

本当だ！
動けないや！



ねえ、私を動けなくして
どうする気なの？

ふん、このまま捕まえて
使い魔にしてやる！ひどい目に
合わされた分
役に立ってもらうんだからな！





あら？

ガッ

ガッ



どうだ！これを見ろ！

あれ？おちんちんが
戻ってる…。もしかして
再生したの？



その通り…。このボクは
この歳にして、再生魔法すら
身につけてるワケ。

驚いたでしょ？

うんうん！驚いた！
おちんちんに毛も
生えてないのに
すごいよ！



それだって、半年間、おちんちんが
ないまま過ごしたんだからな！
みんなに見つからないように隠して…

絶対に許さない！



ねえねえ、それより、
そのおちんちん、もっと近くで
みせてくれない？

いきなり噛み付いたりは
しないから♡

そもそも、今
全然動けないし♡



はーん、そっか。

お前の好物だもんな、これ。
このエロ悪魔め。

目の前にあるごちそうを
食べられなくて残念だろ♡



はいはい、とってもエロ悪魔なんで、
かわいいシヨタおちんちん大好きです♡

あはっ軽く勃起してきてる♪
さっきよりもエッチなおちんちんに
なってるよ？美味しそう♡



そうそう、もっと近くによつてよ♥

わあ…♥近くで見ると
わかるけど、前よりちよつと
おちんちんも成長してるね♥



前に食べた時の味もちゃんと覚えてるよ♡
柔らかくて、新鮮な味がしたなあ♡

皮に大事に守られた中身の
舌触りもいいんだよね♡ああん、また
このおちんちんも食べたいよお♡♡
ちよっと成長してまた美味しくなったかな？

好物の前でよだれを垂らして、まるで犬みたいだな！
美味しいソーセージが食べられなくて残念だろ！

どうだ！悔しかったら食べてみろよ！卑しい悪魔め！





…そう?じゃあ、
ごちそうになっちゃお♥

あーん。

えっ

ズッ



さっきから解いてたよ。

え、ええ……
そんな、悪魔なら
これで動けなく
なるはず……

おまえ、私のこと呼び出すのに、
私の正体もしらべていないんだな。

魔法は優秀だけど、
相変わらず抜けてるね。



あとね、古代の魔法って言うってたけど
この魔法生み出したの私なの。
だから、私にはまったくもって効かないわけ。
実際、大抵の悪魔には効くんだけと残念だね？

あと、悪魔だけじゃなくて
人間にもちゃんと効くから。
おしえてあげる。

え、そんな時代からって
お前、どれだけ……あ



わああっ!?

上手に使えば、空中にも
簡単に拘束できるんだよ?

そして、本来は、悪魔封じじゃなくて、
暴れる生意気な子をゆっくり
食べるための食事用魔法なんだよね♪

バグッ
バグッ
バグッ



はっ離せよお…こんなの！

残念だけど、私のこれを
解いた人間は、古代から
今まで居ないからね？

だって、私を呼び出して最初の
願い事が、食べてみる何だもんw
しょうがないよね？

そっそんなこと！
言ったかもしれないけど…
納得できるわけ無いだろ！



前に言ったでしょ？
悪魔なんか呼び出したら
酷い目に遭うから
もうやっちゃ駄目だって。

次会ったら本当に
全部食べちゃうよって
言ったよね？

ひっ……

でも、わかるよ。君、どうしても
私に会いたかったんでしょ。
可愛いから「ニコ」だけで許して
あげる♡

それもやだあ……



ほら、皮を剥いたら
可愛い頭がでてきた♡

なんだかんだここは
大きいまだまだよね？

おちんちんを再生してまで、
もう一回食べられるなんて、
いい心がけだね。嬉しいよ？

お礼に、前と同じように
この牙で快樂毒を流しながら
食べてあげる。すっごく痛いのと、
同じぐらい気持ちいいの、
覚えてるよね？



ほら、おちんちんも反応してる。
本当は心の何処かで
期待してたんじゃないかな？

ただのオナニーじゃ絶対
味わえないすごい気持ちよさ
だもんね？

ほおら♥おちんちんも
食べて食べて〜ボク美味しい
肉だよ〜って言ってるよ？

い…言っていない！



じゃあ、
そろそろ…

いたらき
まーふ♡

うわっあっ…

パ
ン
リ



あぎっ!?!

プ
チ
ッ



柔らかい肉……♡

あああっああ……
うぐぐ……

クリッ
クリッ
プチュッ

ガッ
ガッ
ガッ



あー美味しかった♥
シヨたちんこはやっぱりお肉として
美味しいね♥食感プニプニだよ♥

痛くて気持ちよかったでしょ。
いっぱいイッたのが伝わってきたよ？
噛み潰す度に百回射精した
みたいだったでしょ。

ふはっ♥

あああ…う…
ぼくのおちんちんが、
また無くなっちゃったあ…。



それじゃあ、今回は
金玉も食べちゃうからね？

えっ…やだあつ
金玉食べないで！

キンタマ食べられるの
やだあつ怖い！

どうせ治るんだから
いいでしょ？頑張って
再生してね♥



ほら、爪で引っ掛けたら、おちんちんみたいに
簡単に剥けちゃった♥

じゃあ、こっちの肉も
食べちゃいまーす♥

ひっ
ぽくの……



あああつ
キンタマ吸い取らないで……

スポッ

チユルッ



んー♥舌触りの良い
薄皮から中身が出てきて……

クリーミーな食感だよ♥
まだまだ熟成前の
若い味がする♥
臭みがなくて美味しい♥

あ……あああ。
なんにも無くなっちゃった……

またおちんちん無くなっちゃったね。
いつそ女の子になっちゃえば？
見た目可愛いんだし。

コリッ

カチュッ

カチュッ



ぜ、絶対に許さないからな！
また再生したら復習してやる！

絶対召使いにしてやる！

また呼んでね。
その魔法は私が帰ったら解けるから。
もう帰るよ。ごちそうさま♥



使い魔になれというのなら、願い事でそれ言えば
寿命分ぐらいは付き合っただけだな……
対価は払ってるのに余計なこと言うから。

そう思ったアムムトさんでした。
キスタくんの明日はどっちだ！

終





キステくん

魔法使い修行中の男の子。
才能はあるが、ワガママで
うぬぼれやなのでなかなか
伸びない。
人間嫌いで、生意気な態度を
とるので友だちがいない。
回復魔法が得意なので、
時間さえかければ、
死なない限りはある程度
回復できる。
楽しんで魔力を高めようと、
以前うっかりアムムトさんを
呼び出して、シャレにならない
ぐらいひどい目にあった。
それ以降、復讐のために、
アムムトさんを使役
しようと目論む。
本当はアムムトさんのことが
好きで自分のものにしたい。
アムリットという、
仲の悪い姉がいる。(いた?)